山口県地球温暖化防止活動推進センター情報誌　Vol.２２(202１年９月)

つなぐ

センターからのお知らせ①

●地球温暖化防止活動推進員全体研修会について

今年は新型コロナウイルス感染症予防の為、対面での開催に代わり書面での開催をいたしました。

●山口県再エネ・次世代自動車学習施設について

県民や事業者の方々などを対象に再生可能エネルギーや次世代自動車に関する理解を深めて頂き、その導入を促進するための学習施設に関する情報提供を行っています。詳細については、山口県環境政策課 HP（https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/renewable-energy/201307160001.html）、山口県センターHP（http://www.yobou.or.jp/yccca/saiene/）に掲載しております。ぜひご覧ください。

●若者世代の情報発信サポーター登録制度（ぶちエコサポーター（第１期）の募集）

地球温暖化問題や省エネ等に興味・関心があり、環境イベントへの参加や SNS を活用した情報発信を行う個人及び団体を募集しています。

同年代の若者世代に地球温暖化や省エネについて興味・関心を持ってもらえるよう、SNS に参加した環境イベントに関する情報や感想をはじめ、自身が取り組んでいるエコの取組や工夫などを投稿しいただきます。詳細については山口県環境政策課 HP（https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/supporter/202106230001.html）に掲載しております。ぜひご覧ください。

●山口県一般家庭向け温暖化防止診断について

温暖化診断とは、家庭からの二酸化炭素排出量を診断し、上手に減らすための提案を行い、ライフスタイルを見直すきっかけを作り行動変容に繋げる取組みです。

そのために、「調査票」をもとに、家庭での地球温暖化対策への取組状況や省エネ製品等の導入などを調査し、診断員が診断結果をもとに、各家庭に合った省エネアドバイスを行います。イベントのみならず、地域自治会や企業団体でも実施したいと考えています。地域自治会や企業団体と何らかの接点がありましたら、ぜひ山口県センターにお知らせください。

家庭における
ストップ温暖化診断調査票

はじめに

山口県地球温暖化防止活動推進センター

センターからのお知らせ②

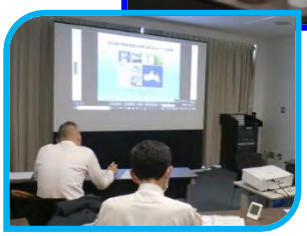
●中小企業向け省エネ診断について

県内に事業場を有する中小企業の皆さまを対象に省エネ専門家と連携した事業所向けの省エネ診断を実施しています。省エネの専門家が設備の運用改善や省エネ設備への更新について無料でアドバイスいたします。

また、省エネ診断を受診した事業者は、省エネ・創エネ・蓄エネ設備を整備する際に、金融機関と協調した低利融資を受けることができます。

詳細については、山口県環境政策課 HP（https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/syoene-seminar/syoene-shindan.html）に掲載しております。お気軽にお問い合わせください。

●中小企業向け省エネセミナーの実施について



県内に事業場を有する中小企業の皆さまを対象に地域性や業種に合わせた総合的な省エネや節電などに関する取組をご提案し、経営の合理化をサポートするためのセミナーを開催しました。

実施日：8 月 17 日（火）講師：(一社）エネルギーマネジメント協会
　場所：KDDI 維新ホール　参加者：15 名
実施日：8 月 25 日（水）講師：システム計装（株）
　場所：周南市学び・交流プラザ　参加者：5 名

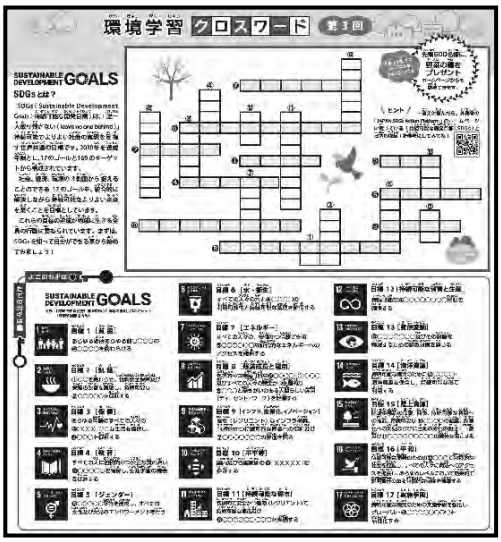
●第 12 期地球温暖化防止活動推進員について

山口県では、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき 103 名（県委嘱 59 名+市町委嘱 44 名）の地球温暖化防止活動推進員が活躍しています。(2021 年 9 月現在)

●山口県ゼロ・エネルギー・ハウス導入支援補助金について（受付終了）

今年度より新たに、新築または新築建売の ZEH 住宅を購入する時に「山口県産省・創・蓄エネ関連設備」を導入した住宅について、費用の一部を補助しておりましたが、定数に達した為、受付は終了しました。多数お申込みいただきありがとうございました。

●環境学習クロスワード（第 3 回）について



SDGs の 17 の目標について学べる環境学習クロスワードを制作しました。(A3 サイズ、白黒片面、500 枚)

ご応募いただいた方々の中から、先着 500 名様に、クールチョイスポストカードと野菜の種をプレゼントいたします。山口県センター HP（https://www.yobou.or.jp/ycccashiroumanabou/）からも応募できますのでぜひご覧ください。

また、イベントや講座等での配布も行っておりますので、必要枚数を山口県センターまでご連絡ください。配布する場合は送付用の返信用封筒も一緒にお渡しします。

●地球温暖化クイズの制作について

新しい普及啓発用のツールとして地球温暖化クイズを制作しています。問題数は 5 問です。完成後は、山口県センターHP にて公開いたしますので今しばらくお待ちください。

また、出前講座等でご活用いただけるように、パワーポイントのデータも制作中です。動画の公開と同時に貸出可能となります。ご利用の際は山口県センターまでご連絡ください。

特集　日本のめざす目標　～脱炭素社会へ向けての取組～

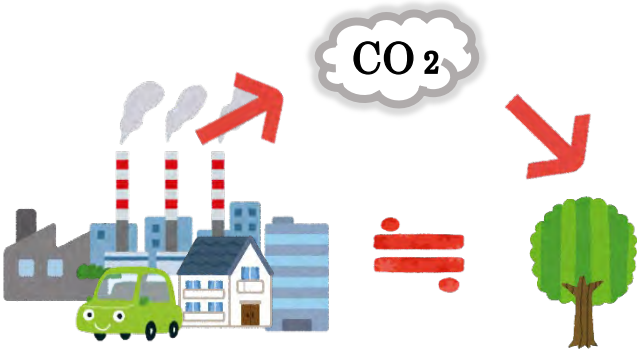
2020 年 10 月の臨時国会で「2050 年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする『2050 年カーボンニュートラル宣言』」を行いました。

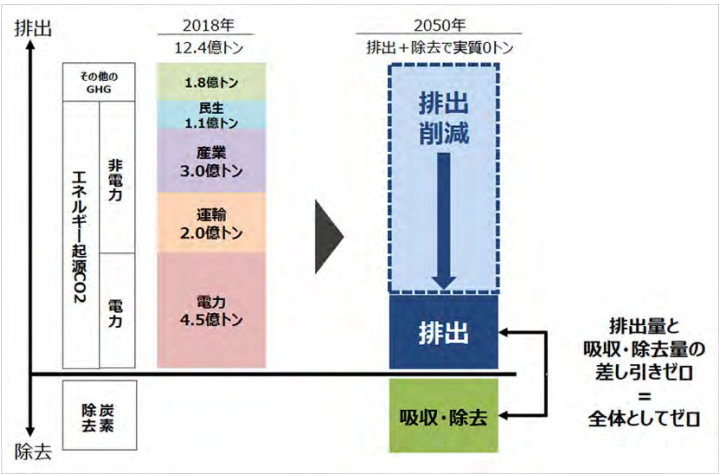
さらに、2021 年 4 月には、2030 年度に温室効果ガスを 2013 年度比から 46%削減することを目指し、さらに 50%の高みに向けて挑戦していく事も定めました。

日本が目指すカーボンニュートラル

日本が目指すカーボンニュートラルとは、二酸化炭素だけに限らず、メタンや一酸化炭素などを含む『温室効果ガス』を排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにする事です。

つまり、人工的な活動により排出される温室効果ガスの量を、可能なかぎり削減することが大前提であり、その上で、やむを得ず排出してしまった分を吸収・除去することで『排出量 － 吸収量 ＝ ゼロ』にするという事です。そのため、温室効果ガス吸収源である森林吸収源の確保について、2030 年度において、約 38 百万 t -CO_2吸収量の確保を目標として、さらに、農地土壌炭素吸収源対策及び都市緑化等の推進により約 9.7 百万 t-CO_2吸収量の確保を目標としています。





右図出典：国立環境研究所　温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ」より経済産業省作成

2030 年度温室効果ガス削減目標について

エネルギー起源の二酸化炭素排出量については、2030 年度において、2013 年度比約 45%減（約 680 百万 t - CO_2）にすることが目標となっています。

	2013 年度 CO_2排出量（実績）	2019 年度 CO_2排出量（実績）	2030 年度 CO_2排出量の目安	2013 年度比削減目標
エネルギー起源 CO2	1,235	1,029	680	約 45%
産業部門	463	384	290	約 37%
業務その他部門	238	193	120	約 50%
家庭部門	208	159	70	約 66%
運輸部門	224	206	140	約 38%
エネルギー転換部門	106	89.3	60	約 43%

※数値については精査中の為、変動する可能性があります。　［単位：百万 t -CO_2］

出典：　環境省・「中長期の気候変動対策検討小委員会（第 8 回）」　資料 3 地球温暖化対策計画（案）
https://www.env.go.jp/council/06earth/y0620-8b.html

家庭部門での取組～脱炭素ライフスタイルへの転換～

家庭部門での削減目標を達成するためには、省エネ意識高揚や環境保護精神の育成など、小さな行動の積み重ねが重要となってきます。

人によってできる事は違ってきますが、その中で自分に何ができるのか？何をしたらいいのか？を考え今、取り組んでいる事を継続していき、さらに新たな取組にもチャレンジしていく事が脱炭素社会の実現には欠かせない事です。

現状維持ではなく、未来への責任を果たすために賢い選択を！！

山口県地球温暖化防止活動推進センター新人紹介

今年度より山口県温暖化防止活動推進センターでお世話になっております、新入職員の安光　崇（やすみつたかし）と申します。

出身は山口市秋穂です。今ハマっていることは、大好きなお笑いコンビ「オードリー」のラジオを聴く事で、週末の楽しみになっています。

普段、「通勤時のエコドライブ」、「宅配便の再配達を防ぐため１回で荷物を受け取ること」等意識して行ってきましたが、地球温暖化防止のため、改めて県民一人一人に意識を変えていただく事の大切さを実感しています。これから、推進員の皆様にご活用いただく教材の作成等にも携わって参ります。

コロナ禍でなかなかイベント等での普及啓発活動が難しく、皆様にもお会いできない日々ですが、一緒に活動できる日を楽しみにしております。

これから多くの方にお世話になります。よろしくお願いいたします。

発行：山口県地球温暖化防止活動推進センター
（公益財団法人山口県予防保健協会内）
〒753-0814　山口市吉敷下東三丁目１－１
TEL：083-933-0008 ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ「７」　FAX：083-923-5567
URL：http://www.yobou.or.jp/ycccahome

編集後記
初めてミョウガの家庭菜園に挑戦しましたが、見事に失敗してしまいました(T_T)
今は、春菊でリベンジするため奮闘中です。今年の冬は春菊たっぷりの春菊鍋をするのが目標です！！　　石川